

平成 23 年 10 月吉日

学校長各位

公益財団法人全国修学旅行研究協会  
理事長 中 西 朗

### 〔教育の立場から見た台湾現地事情セミナー〕開催のご案内

仲秋の候、貴校にはいよいよご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当協会に格別のご高配を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

今、台湾が熱く燃えております。東日本大震災の義捐金として、ついに 200 億円を超えるご提供をいただきました。かねてより台湾は非常に親日的で、日本からの修学旅行の受け入れを積極的に取組んでいただいております。

その成果でここ数年、訪台の修学旅行は着実に増加しています。この機会に、〔台湾現地事情セミナー〕を開催いたしますので、是非ご参加いただき、訪台修学旅行をご検討いただきますようお願い申し上げます。

- 日時：平成 23 年 11 月 13 日（日）13：30～16：30（13：00 開場）
- 会場：安保（あぼ）ホール（JR・地下鉄・近鉄・名鉄『名古屋駅』下車 徒歩 2～4 分）  
住所：〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3-15-9 電話：052-561-9831
- 会費：無料
- 申込：11 月 4 日（金）までに、別紙申込用紙にて、FAXor メールで
- 内容：◎台湾修学旅行の最新現状と助成策（台湾観光協会）  
◎企画提案（全国修学旅行研究協会）  
◎講演（古川勝三先生）「台湾を愛した日本人（土木技師八田與一氏の功績）」

**主催：**公益財団法人全国修学旅行協会

**共催：**台湾観光協会

**協力：**近畿日本ツーリスト株式会社、株式会社ユナイテッドツアーズ

◆-----◆  
今回のセミナーは、教育的な立場から見た台湾の最新事情セミナーです。台湾は、日本と深いつながりを持っています。台湾統治時代には負の歴史もありましたが、インフラ整備、教育制度の確立、農業制度の改革などの功績は台湾の国の基礎づくりに大いに貢献し、今でも台湾の人々に高く評価されています。今回は修学旅行で、この功績を辿りながら、台湾の人々とのつながりを深め、アジアの友として、次代を背負う若者の国際感覚を豊かに育てることを提案させていただきます。

特に、古川勝三先生に、日本の功績の代表例として、東洋一の烏山頭ダムを築き地球を半周する規模の灌漑水路によって嘉南大圳一帯を大穀倉地帯に変えた、土木技師八田與一氏の功績を中心に語っていただきます。

◆-----◆

**講師紹介** 古川 勝三（ふるかわ かつみ）先生

- 「宮本武之輔を偲び顕彰する会」副会長、「八田技師夫妻を慕い台湾と友好の会」顧問
- 「八田與一」研究の第一人者（「台湾を愛した日本人」を自費出版し、八田氏の功績を世に
- 紹介したことで知られる。例えば、司馬遼太郎氏が台湾紀行に引用し、李登輝氏（元台湾
- 総統）が感激して紹介したことで、台湾の教科書に取上げられ、TVドラマ化もされた）
- プロフィール  
1944 年 愛媛県宇和島市生まれ  
1967 年 愛媛大学卒業、以降教職（美術）の道に進む  
1980 年 文部省海外派遣教師として、台湾省高雄日本人学校に 3 年間勤務  
（八田與一の業績に感動し、現地日本人会機関誌に連載）  
1991 年 「台湾を愛した日本人」で土木学会著作賞受賞  
1998 年 愛媛県松山市立旭中学校長  
2000 年 愛媛県松山市立高浜中学校長  
2004 年 退職  
2009 年 改定版「台湾を愛した日本人」著

**安保ホール** JR、地下鉄、近鉄、名鉄 「名古屋駅」下車 徒歩 2～4 分



**台湾現地事情セミナー参加申込書**

公益財団法人全国修学旅行研究協会 東京本部事務局 行 【FAX 03-5275-6653】

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-6-8 九段南ビル 6F TEL03-5275-6651

台湾現地事情セミナーに参加します。

|      |   |     |  |
|------|---|-----|--|
| 学校名  |   |     |  |
| 所在地  |   |     |  |
| 電話   |   | FAX |  |
| 参加者名 | ① |     |  |
|      | ② |     |  |
|      | ③ |     |  |

※会場準備の都合、複数のご参加の場合参加者全員の御名前をご記入下さい。